

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	上富福祉第 号
		決裁期日	令和2年6月24日
名称	第1回上富良野町障がい者計画策定委員会		
日時	令和2年6月23日(火) 15時00分～16時00分		
場所	保健福祉総合センターかみん 多目的ホール		
出席者	(委員) 別紙名簿のとおり(出席10名、欠席3名) (役場) 向山町長、鈴木課長、林下主幹、末永主査、飯村主査、加藤主任生活支援員、青山主事		
内容	<p>委嘱状交付 鈴木保健福祉課長の進行により、町長から各委員へ委嘱状の交付を行った。</p> <p>町長あいさつ 世界的な流行となった新型コロナウイルス感染症はこれまで様々な対策を講じてきたところであり、徐々に日常を取り戻しつつある。日頃より福祉行政に深いご理解をいただき、感謝申し上げます。</p> <p>次年度から計画期間がスタートする第3期障がい者計画については、今年度が計画策定年度となる。総合計画との連動に加えて障がいを持ちながらも生涯安心して暮らしていけるまちづくりを基本に据え、新たな計画策定に際し皆様のお力添えをお願いしたい。</p> <p>委員及び事務局職員自己紹介 各自、自席にて自己紹介を行う。 (委員自己紹介後、町長は用務により退席する。)</p> <p>議題 1 委員長及び副委員長の選出について 上富良野町障がい者計画策定委員会設置要綱第4条第1項に基づき、委員の互選により選出する。 選考について吉河委員から事務局案について意見を求められ、次のとおり事務局案を提案する。 ・委員長・・・羽賀美代子委員(上富良野町民生児童委員協議会) ・副委員長・・・佐藤輝雄委員(上富良野町身体障害者福祉協会) 全員一致で承認される。 代表して羽賀委員長より就任のあいさつを行う。 ・・・これよりは、羽賀委員長の進行による。</p>		

内 容

2 計画の概要、策定スケジュール

【主幹より（１）から（４）を一括して説明】

（１）計画の性格と位置付けについて **資料 1-1** **資料 1-2** **資料 1-3**

～障がい者計画は総合計画や地域福祉計画と連動しながら障がい者や障がい児が安心して地域で暮らしていくために必要となる障がい者施策の方向性を定めるとともに、必要となる福祉サービスの量的推計・確保を目的としている。

～今年度策定を行う当該計画は初年度が令和３年度となり、令和１１年度までの９年間で第３期の計画期間として想定しているが、障がい者計画に包含される「障がい福祉計画」並びに「障がい児福祉計画」は３年ごとに見直すことと規定されていることから本計画も３年に一度、見直しをしていく。

（２）計画策定の年間スケジュール **資料 2**

～計画策定業務の一部を「株式会社 ぎょうせい」に業務委託をしている。新型コロナの影響によって、打合せもままならない状況下にあったが、リモート会議などを実施し、策定スケジュールを双方で詰めさせていただいている。今後、８月の第２回目、１１月の第３回目の策定委員会を経て計画素案を立案し、１２月から１月にパブリックコメントの実施ならびに集約、２月に第４回目、３月に最終となる第５回目の策定委員会を開催し、計画書を配布させていただく予定としてお示しをさせていただく。

（３）障がいに関するアンケート調査の実施について **資料 3**

～障がい者の方々がどのようなニーズをお持ちなのかを調査収集し、計画へと分析反映していくことを目的に、身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者手帳を所持している方を調査対象として６月５日よりアンケート調査を実施している。調査客体数は６００名で、入院中の方は除外。６月２８日までを回答期日としており、現在までに６００名中２８４名からの回答を得ており、最終的な回収率は５割程度を見込んでいる。本来であれば、アンケート調査実施前に調査内容等もお諮りするところであったが、スケジュールの関係上、委員会開催を待たずして調査実施に踏み切ることとなったこととお詫びする。

（４）今後の予定

- ・これまでの（３か年）実績、評価について
- ・アンケート調査の収集、結果について

～第２期障がい者計画の実績ならびに検証評価は現在事務局において分析作業を行っているところであり、次回策定委員会においてお示しする予定としている。加えて、アンケート調査書の回収分析により障がい者の方々が抱えるニーズの把握分析も進め、その結果については次回の策定委員会でお示しする予定である。

【質疑等】特になし

3 その他

・報酬（一人 5,000 円）口座振込先の手続き書類

主幹～今回、会議資料を事前配布させていただいているが、報酬振込先等を申出いただく書類を同封させていただいている。支払除外となる委員も数名お

会 議 等 結 果 報 告 書

られるが、次回委員会開催の際に事務局までご提出いただくようお願いしたい。なお、報酬支払時期は5回目の委員会終了後であることを付け加えさせていただきます。

■ 質疑・意見等

委員～今回のコロナウイルス流行によって多くの方々が社会活動の制限を余儀なくされたが、一番被害を被ったのは社会的弱者の障がい者である。

今後、より良い社会的サポートが講じられるような計画となることを期待したい。

課長～どういう人たちが困っていて、どうやって困りごとを捉え、把握分析し解決していくのか、それは町として与えられた任務であると理解する。

今回のコロナウイルスに例えるなら、子どもからお年寄りの各年齢層においてどういった困りごとがあり、マスク・消毒液など、感染予防対策にどういった物を必要としているかなど、障がい者に近い事業所や団体の方々の声をお聞かせいただくようお願いしたい。

なお、今後の計画として8月・11月・2月・3月を会議予定として計画している旨、お示しさせていただいたが、他の委員会も同日に開催時間帯をずらして実施することとしており、今後も調整しながらの委員会開催案内となるのでご不便をおかけするがご了承願いたい。

委員長～新型コロナウイルスの流行によって、障がいをお持ちの方は特に生活が一変したことと思う。皆様のご協力のもと、より良い計画にしていきたいと考える。

(会議終了 16:00)

内 容

第3期上富良野町障がい者計画策定委員会委員

	団体名等	氏名	備考	出欠
1	民生児童委員協議会	羽賀美代子	委員長	出席
2	手をつなぐ親の会	佐藤 祥一	委員	欠席
3	つばさ会	宮崎 守	委員	出席
4	身体障害者福祉協会	佐藤 輝雄	副委員長	出席
5	社会福祉協議会	吉河 祐樹	委員	出席
6	なないろニカラ	田中 章仁	委員	欠席
7	エクウエート富良野 (富良野地域生活支援センター)	久田 到	委員	出席
8	富良野あさひ郷	水野 雄二	委員	出席
9	ヒューマンインターフェイス(株)	鈴木康治朗	委員	出席
10	(株)澄空	福永 将平	委員	出席
11	発達支援センター	床鍋のぞみ	委員	出席
12	児童相談支援センター	武山 義枝	委員	出席
13	一般公募	太田 恵子	委員	欠席